

— 医療機能の強化と最高品質の医療サービス —

1 災害時の対応・救急医療の充実

免震構造の導入により大きな揺れを抑え、患者や医療スタッフの安全確保に努めています。災害時には施設敷地内にドクターヘリの離着陸場(ヘリポート)を確保することができ、迅速な医療提供が行える施設となっています。

また救急センターは、手術室と直結エレベーターで結ぶことで、重症患者の搬送リスクを最小限に抑えています。そのため、これまで以上に検査・診断から治療までを迅速に行うことが可能となっています。



2 高度専門医療の充実

チーム医療など組織横断的な医療提供体制と最新の医療機器を整備。特にがん診療においては、検診や治療の質を向上させるためPET-CTを導入。加えて、放射線治療やCT、MRIも最新の機器への入れ替えを行い、より高度な医療を提供することが可能となっています。



3 周産期医療の強化

小児科と産婦人科をワンフロアに集約し、地域周産期母子医療センターとしての機能を強化。より安心して出産できる環境の整備を行いました。

4 ワンストップで患者を支援

さまざまな分野の相談をワンストップで提供できる患者支援センター、がん相談をはじめとした緩和ケアセンターを開設。専門スタッフが相談に応じることで安心して医療を受けることができます。



5 在宅復帰のサポート

回復期リハビリ病棟・地域包括ケア病棟を整備。社会復帰または自宅や介護施設への復帰など一人一人にあった医療・支援を行い、安心して退院できるよう、専門スタッフがサポートします。

6 緩和ケアの提供

がんの進行によって生じる体や心理面のつらさを和らげ、体調に適した生活の場を一緒に考え、暮らしやすい場所ですその人らしく過ごすことができるようサポートします。

7 アメニティーの改善

明るい空間でかつ広くゆったりとした環境で療養ができるよう整備を行いました。プライバシーにも配慮した設計となっており、安心・安全で落ち着いた雰囲気患者や家族に提供します。



高い専門性と総合的な診療で  
地域を支える

入院機能と外来機能を統合し、新しい時代の中核病院にふさわしい役割を担います。地域の医療機関との連携・支援を充実させ、切れ目のない適切な医療を目指していきます。

問い合わせ 公立藤岡総合病院 ☎②3311

公立藤岡総合病院は、関越自動車道と上信越自動車道が交差する交通の結節点である藤岡市および多野郡で、唯一の公的総合病院です。昭和26年の開設以来、藤岡多野医療圏をはじめ高崎市・埼玉県北部を含めた生活圏の基幹病院として地域医療に貢献してきました。また、臨床研修指定病院・地域医療支援病院・地域がん診療連携拠点病院・第二種感染症指定医療機関・災害拠点病院などの指定を受け、地域中核病院としての役割を果たしています。

平成14年に外来部門を附属外来センターとして分離しましたが、その後の医療技術の進歩や地域の医療ニーズに因應するために、平成20年に入院棟と附属外来センターの統合に向け病院機能再整備計画を策定。平成29年11月1日に附属外来センター敷地内に新入院棟が完成し、新病院として開院しました。

新病院では、新しい時代の中核病院にふさわしい役割を担うために、医療機能の強化と最高品質のサービスの提供

を目的としています。また、感染症発生時、災害時の基幹病院として医療を継続できる体制整備を目標としました。

平成30年度からは歯科口腔外科・形成外科を新設します。新たな需要を取り込み、地域医療のさらなる充実に取り組み予定です。

このように「患者本位の医療」の理念のもと、患者が病気になるっても安心して暮らせるよう、地域の保健・医療・福祉に貢献し、新しい時代の中核病院にふさわしい役割を担っていきます。

施設の概要

所在地：中栗須 813 番地 1  
 延床面積：21,394.35㎡  
 構造規模：鉄骨鉄筋コンクリート造り 7 階建て  
 病床数：一般 410 床・感染症 4 床

「かかりつけ医」からの  
紹介状を  
お持ちください

公立藤岡総合病院は、かかりつけ医と連携してそれぞれの機能に応じた役割分担を行っています。日頃の総合診療はかかりつけ医が担当し、専門的な検査や入院治療を公立藤岡総合病院が行うことにより、良質な医療をスムーズにお届けする仕組みとなっています。必要な情報を紹介状で共有化することで、切れ目のない医療を地域全体で提供していきます。ご理解とご協力をお願い致します。

紹介状が必要な人 ▼初めて受診する人 ▼以前受診した時の病気が治癒している人 ▼本人の都合で診療を中断した人

